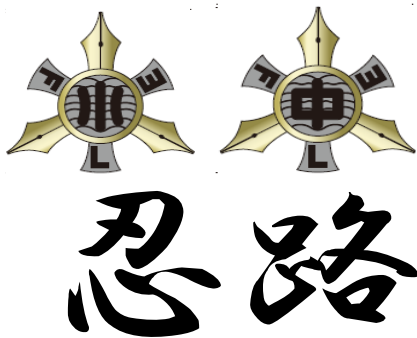




教 育 目 標

かしこく

やさしく

たくましく

令和7年9月30日
忍路中央小学校
忍路中学校
学校だより6号
本庄 有希子



忍路小中HP <https://www.otaru.ed.jp/osyoro-psjh/>

自らの命を守る力と地域で育む共助の心

校長 本庄 有希子

秋の爽やかな風が心地よい季節となり、子どもたちは学習や運動に励み、実りの多い日々を過ごしております。

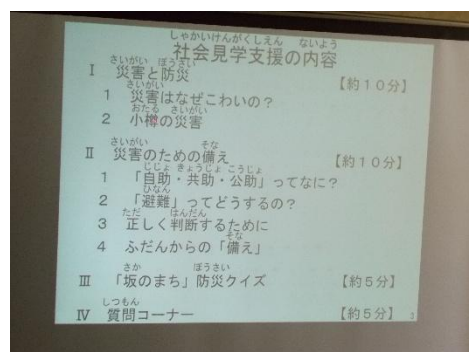
さて、8月30日、小樽市に津波注意報が発令されました。このとき本校は避難所となり、地域の方々が避難してきました。この経験を踏まえ、先日行った避難訓練では、地震後の津波を想定し、グラウンドからさらに高台まで避難する訓練を行いました。訓練後、ご指導いただいた消防署の方から、「東日本大震災の際に岩手県釜石市の多くの子どもたちが自らの判断で避難し、津波から命を守った『釜石の奇跡』について知っていますか？」という話がありました。

2011年3月11日、釜石市のある小学校では、地震が起こった後すぐに、校舎の中へ避難しようしました。地震のための工事が終わったばかりで、校舎がとても丈夫だったからです。しかし別の中学校の生徒が「津波がくるぞ。」と叫びながら避難しているのを見て、小学校の子どもたちも、先生と一緒に校舎を飛び出して、より高い場所へ避難することにしました。ようやく避難所に着いたのですが、その裏側にある山が崩れていたため、子どもたちは「次に揺れたときに危ない。」と先生たちに訴えました。先生たちもその声を聞いて、さらに高い場所に逃げることにしました。逃げていく途中に「ドーン。」と大きな音が聞こえ、振り向くと自分たちの学校まで津波が押し寄せてきていました。もし避難していなければ津波にのみ込まれていました。釜石市の子どもたちと先生はとっさの判断で逃げ、無事だったのです。

この話は決して奇跡ではありません。子どもたちは日頃の防災教育から、自分たちが住んでいる場所にどのような災害があるのか、そして災害が起こった時にどんな行動をしたらよいかを知っていたからです。

先週、小学校3・4年生が社会科見学で市役所を訪問した際、災害対策室の方に、防災における「自助（自分で自分を守る）・共助（地域や近隣で助け合う）・公助（行政による救助）」の割合は「7：2：1」であるという話を聞いてきました。行政による「公助」が動き出すまでには時間がかかります。初期対応において最も重要になるのは、私たち一人一人の「自助」、そして地域で支え合う「共助」の力なのです。

来る10月17日、コミュニティスクールにおける防災の学習会を実施し、忍路・蘭島地域で起こると想定される具体的な災害リスクに焦点を当て、知識を深めるとともに、避難所開設や地域の助け合いの仕組みについて考える機会としたいと考えております。保護者の皆様、地域の皆様にもぜひこの防災学習にご参加いただき、学校・家庭・地域が一体となって、災害に強い、安心・安全な学校、地域づくりを進めていくための連携を深めたいと考えております。



小学校 修学旅行

9月4日(木)、5日(金)の2日間、5・6年生の修学旅行が行われました。1日目は、新千歳空港に行き、大空ミュージアムで飛行機の仕組みについて学んだり、スタンプラリーを楽しんだりしました。伊達時代村では、忍者ショーや迷路を楽しみました。2日目は、北黄金貝塚で縄文人の暮らしや儀式、貝塚の役割について学んだり、「藍の館」で藍染を体験したりと充実した2日間を過ごすことができました。挨拶も態度もとても立派で、たくさんの方に褒めていただきました。



小中 避難訓練

9月11日(木)に今年度2回目の避難訓練を行いました。夏休みに津波注意報が発令されたことから、今回は地震後に火災が発生、グラウンドへ避難後に津波警報が発令された想定で、高台まで避難する訓練を行いました。出火場所も事前に知らされておらず、緊急放送に真剣に耳を傾け、緊張感をもって参加していました。

消防署の方や校長先生から災害から身を守ることの大切さについてお話をいただいた後に、消火器の使い方についても体験しました。



中学校 キャリア教育出前授業

9月19日(金)にサバンナ230キロマラソンに挑戦した池崎晴美さんを講師に、中学生のキャリア教育の出前授業が行われました。何事にも挑戦することやあきらめないことの大切さ、アフリカの子どもの現状、ゾウやサイの密猟問題と自然保護活動についてご講話いただきました。

生徒たちからは、「人と比べずに自分のペースで進めていくことが大切。」「お互いに助け合ったり、励まし合ったりしてやりぬくことが大切。」という感想があり、学びの多い時間となりました。



小学校 栄養教諭による食育授業

9月24日(水)に中森栄養教諭による食育の授業が行われました。

3・4年生では、給食の献立の食材から、栄養が不足すると体にどんな変化があるのかを考えたり、発表し合ったりすることを通して「好き嫌いをしないで食べる」ことの大切さを学びました。5・6年生では、食材を5大栄養素に分けたり、バランスのよい食事の取り方について学んだりしました。食べてみたい給食の話題になり、「寿司」「もつ煮込み」「カツカレー」などを挙げていました。



中学校 蘭島保育園体験学習

9月17日(水)に3年生が蘭島保育園を訪問し、園児と触れ合う体験学習をしました。自分たちが作ったフェルトのおもちゃを使って遊んだり、お絵かきやゲームなどをしたりしながら、楽しく過ごしました。また、自分たちが成長した姿を保育園の先生方に見ていただき、大変貴重な機会となりました。

小中発表会について

10月11日(土)(8時45分開始、11時20分終了予定)に忍路小中学校体育館にて小中発表会を開催します。旅行的行事で学んだことや日頃の子どもの学習の成果を、多くの保護者や地域の皆様にご覧いただきたいと思います。ご来校お待ちしております。

CS防災講話 たくさんの方のご参加お待ちしております

先月の学校だよりでもお知らせいたしましたが、CS防災講話を10月17日(金)5校時(13時25分～14時10分)に体育館で行います。蘭島・忍路地区で発生しやすい自然災害と初期対応、避難経路や方法について災害対策室の方にご講話いただきます。たくさんの方にご参加いただき、来年度の防災訓練につなげていきたいと思っています。保護者の方もぜひ、ご参加ください。お申し込みは、右記の二次元コードからお願いします。

